

【70】

◇農業の発達

- ・ に加え、 の開始
- ・ 水稲の品種改良の進展…
- ・ 生産性の向上… に加え、 の使用
- ・ 商品作物の栽培（手工業の原料）… など

◇手工業の発達

○特産品の生産

加賀・丹後…絹織物 美濃…美濃紙 播磨…杉原紙 美濃・尾張…陶器
備前…刀 京都・河内・大和・摂津…酒 河内…鍋 京都…高級絹織物

○製塩業… から古式の への発展

◇商業の発達

- 市場…応仁の乱後、 が一般化（鎌倉・室町初期は「 」）
- 行商人… と言われる（鎌倉時代は「 」）
 - ・ 女性の行商人も多くみられる（ : 炭や薪）（ : 鶴飼集団）
- 手工業者や商人の の増加（天皇家・大寺社の保護をうけた組合）
 - ・ （油の売買：京都の の保護）

◇貨幣の流通…室町時代は 社会

- 農民が納入する を金銭でおさめることが一般化
- 遠隔地取引→ の利用
- 中国のお金を輸入して使用（ などの ）
- 粗悪な の流通…良質の貨幣を選ぶ が一般化
 - あまりに が行われたので、幕府や大名は を出し、
お金が円滑に流通できるようにする
- が高利貸しを行う

◇交通・運輸

- がおかれ、地方都市が発展（鎌倉時代は「 ・ 」）
- 運送業者… や